

海ごみをなくすために ～わたしたちにできること～

すごい!
いろんな活動が
あるよ!

きれいな海に
な～あれ!

ごみを減らす工夫(=3R)で 減プラスチック!

「リデュース(減らす)」「リユース(繰り返し使う)」「リサイクル(再資源化する)」。
それぞれの頭文字から3R、どれもごみを減らすための工夫です。
ごみを減らす行動が、不要なプラスチックの削減にもつながります。
あなたの行動から“きれいな海”に!

使い捨てプラスチックを 減らそう!

例えば…ペットボトルではなく、水筒を持って行く。マイバッグを持ってレジ袋はもらわない。食事のテイクアウトには、繰り返し使える容器を持参するなど。私たちの行動が企業や行政を変える力になります。何ができるか考えて行動を!

プラスチックを 海に出さない!

プラスチックを捨てる時には分別法の確認を! 決められた方法で確実に処理しましょう。「ボイ捨てしない」はもちろんのこと、ごみの散乱や風で飛ばされないなどの配慮も忘れずに。

ごみを拾う、 イベントに参加する

まずは身近なところで気づいた「ごみ」を拾おう!そしてゴミ拾いに参加を!
イベントへの参加は社会を動かす力になります。県内でも「リフレッシュ瀬戸内」「児島湖流域清掃大作戦」などのイベントを行っているよ!チェックしてみてね。

※ゴミ拾いを見える化! ウェブページ
「晴れの国クリーンアップおかやま」



農業用マルチシートも変身!

薄くて破れやすく、誤って海へ流れ出ると回収困難なマルチシート。鹿児島県では処分するサツマイモを原料に開発! 生分解性素材のため、使用後はそのまま土にすき混むだけ! 環境にも人にも優しい製品はいろいろあるよ。もっと広めていきたいね。

洗濯機からの マイクロファイバー流出対策

プラスチック汚染源の一つが化学繊維から抜け落ちた「マイクロファイバー」。洗濯機からの流出を防ぐために、フリース素材用の洗濯バッグの販売も始まりました。あなたもエコな洗濯を始めませんか?

給水スポットで脱プラスチック

ペットボトル入り飲料水の販売を禁止して、毎日1万本の削減を実現したのは「サンフランシスコ国際空港」。空港内に無料「給水スポット」を設置し、マイボトルでの水補給を勧めています。給水スポットは日本にも広がっています。身近にあるかな? チェックしてみてください。

※日本の給水スポット情報はこちらから
「NPO法人アーキペラゴ(せとうちクリーンアップフォーラム)」「Refill-Japan」

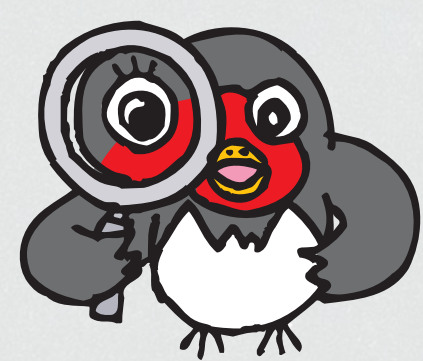


イベントでは リユース食器を使おう

日本三大祭のひとつ、京都の「祇園祭」では全ての屋台でリユース食器を導入。同じく三大祭、大阪の「天神祭」でも導入が始まり、ごみの大幅な減量に成功しています。積極的に使っていこう!

デポジットや特典で容器回収 (預かり金)

ノルウェーでは飲料の価格を2倍にして、容器を返すと半分が返ってくる制度があります。日本でも「当たりクジ付きペットボトル回収機」登場! 地元で使える商品券をゲット…なんて地域もあります。回収のアイデアを地域に届けてみては?



知っていたかな?

プラスチック製品は、作る時にも処理する時にも、たくさんのエネルギーが必要で、温室効果ガスを出すことを。プラスチックを減らすことは、温暖化防止につながります。各地で取り組んでいるプラスチックを減らす活動をヒントに、今日からできることを一緒に考え、行動していきましょう!